

ダンマサークル活動のガイドラインの発行にあたって

宗教法人日本テーラワーダ仏教協会は、釈迦牟尼仏陀の教えを社会に伝え広め、法を学び、修行できる環境を提供することを目的とする団体です。

そしてその活動は、お坊様方の法話や冥想指導会などにおいて会場でご喜捨いただくお布施と、当協会へ直接いただくお布施などにより賄われています。

協会で行う、“法話と冥想実践会”・“講演会”・“合宿”などの企画運営から、機関誌パティパダーの制作に至るまで、その活動は多くのボランティアの皆様を支えられています。

また、各地方で開催されているダンマサークルもその一環であり、主催者の皆様のご協力によって成り立っており、未だお釈迦様の教えが届いていない地域への布教活動の礎となっています。

活動が盛んになる一方で、ダンマサークルの運営方法がわからない、講師を呼んで講演会をしたいが適切な選出方法がわからない、主催者だけでは大きな講演会を実行するだけの資金が賄えない等、様々なご質問を協会事務局へお寄せいただくようになりました。

そこで今回、ダンマサークル活動の円滑・活発な運営が行えるよう、「ダンマサークル活動のガイドライン」としてまとめました。この中では、ダンマサークルの運営、講演会の実施、お釈迦様の本来の教えを教えていただくことのできる講師の選び方などについて、現在の当協会の考え方を盛り込みました。

ダンマサークル活動のガイドライン発行にあたり、その内容の概要をご紹介します。今後ダンマサークル活動を行いたいという皆さんはご参考にさせていただければと存じます。なお、詳細な内容は事務局にお問い合わせください。

お互いを慈しむ心を育て、仏道の実践、布教活動を行っていただけるよう、一緒に協力して参りましょう。

(宗) 日本テーラワーダ仏教協会

■■■ ダンマサークル活動のガイドライン（概要版） ■■■

1. ダンマサークルの定義

- ・ダンマサークルは宗教法人日本テーラワーダ仏教協会の会員有志を中心とした自主的な仏教サークル活動です。

2. ダンマサークルの運営と担当者について

- ・ダンマサークルの担当者（世話人、会計、協会機関誌へのスケジュール情報連絡担当、月次活動報告担当など）は、協会の現役会員が担当することとします。
- ・ダンマサークルの運営は各々のダンマサークルで担当者が主体となり行います。
- ・ダンマサークルの開催にあたり、勉強方法や資料、イベントの開催など不明な点やアドバイスの必要がございましたら、随時協会事務局にご相談ください。
- ・ダンマサークルの運営に関する会議を開く場合は、必ず2 / 3以上の参加者が協会の現役会員となるように調整してください。

3. 活動報告

- ・毎月の活動報告を必ず行うようお願いいたします。

4. 法話と冥想実践会、講演会、合宿などの開催について

- ・各ダンマサークルで講師を招いての“法話と冥想実践会”・“講演会”・“合宿”などを企画する場合は事前に協会事務局へご連絡ください。
- ・講師を招かない小規模な勉強会や冥想会は各ダンマサークルで適宜行ってください。

5. 講師について

- ・各ダンマサークルで講師を招いての勉強会などを企画する場合、日本テーラワーダ仏教協会より講師派遣や講師紹介をすることができます。ぜひお問い合わせください。
- ・各地のダンマサークルが独自にゲスト講師（テーラワーダの出家者、在家の研究者等）を招いて勉強会などを行う場合は、講師候補のプロフィールを添えて協会事務局に届け出てください。
- ・日本テーラワーダ仏教協会では冥想実践をされる皆様に、協会の長老方が指導されているヴィパッサナー実践を推奨しています。協会会員を中心とした活動であることに鑑み、その他のさまざまな冥想法を紹介する講師の冥想指導の会をダンマサークルで主催することはお控えください。